

教育学専門領域

①本領域は教育学を学ぶ領域です

教育学は、学校種や教科の違いにあまりとらわれず、教育をめぐるさまざまな「問い」を解明するために、多様な方法を用いて追究する学問分野です。多様な方法には、教育哲学・人間学、生涯学習論、教育社会学、環境教育論、教育方法学などがあります。

②教育をとらえる上での広い視野が身につきます

教育学領域では、現実を踏まえ広い視野で多角的に教育を考えます。教育とは、教室の中で教科を教えることだけではありません。教師の役割も、教科を教えることにとどまりません。広い視野で教育をとらえることが、教師には求められています。教育学領域では、教育に関連することなら自由に学ぶため、視野が広がります。

③「あたりまえ」を疑う深い学びができます

教育学領域では、『あたりまえ』を疑う学びを大事にし、「本当のところはどうなのか」ということを追究します。各教科を学ぶのではなく、学校や教育のあり方そのものについて深く学びます。

④希望者が上限をオーバーした時の受け入れ方法について

希望者が上限を超えるときには選考となります。過去には小論文や面接で選考しました。

⑤副免許状について

教育学領域の専門科目などで卒業要件に達する単位数をとれば、小学校教員免許を取得することができます。さらに中学校・高校・特別支援学校の免許をとりたい場合は、副免許を取得することになります。副免許に必要な科目を「その他関連科目」として8単位まで卒業単位（教育学領域の専門領域科目）に組み込むことが認められています。

⑥教育学入門Ⅰ・Ⅱについて

2年生の科目として、春学期の教育学入門Ⅰと秋学期の教育学入門Ⅱがあります。Ⅰは、専門に進むにあたっての教育学入門であり、教育学領域のすべての教員によるオムニバス授業です。Ⅱは、教育学領域の教員それぞれによる教育学入門ゼミです。

⑦所属ゼミナールの選考とゼミ・卒業研究について

ゼミナールの配属が決まるのは3年次からです。2年次の秋学期に各人の希望を聞いたうえで、教員会議でゼミの選考を行います。各教員のオフィスアワーをぜひ活用してください。

3年次春学期は教育実習Ⅰ（小学校）を行います。教育学領域の教員それぞれの教育学演習を実施します。3年次秋学期には課題研究A（ゼミナール）を、4年次には卒業研究を履修して卒論を執筆することになります。